

い き い き 学 級

《歴史の旅》

今回は、11月11日(日)～12日(月)に22名の参加者と共に「お寺巡りと安宅の関跡」の旅を実施しました。

1日目は、国宝・瑞龍寺から忍者寺で有名な妙立寺を視察しました。妙立寺ではガイドさんと共に迷路状の建物内を巡り、侵入者を迎え撃つため至る所に施された仕掛けを見学することができました。

2日目は、安宅の関跡と鋳物工場である(株)能作の見学を行いました。工場見学では職員の方の案内で製造・加工現場を巡り、目の



前で職人さんの技術を見学しました。加工現場では鋳物を削る道具も職人さん自身で作り、まったく同じものを使っている人はいないそうです。

由緒あるお寺の歴史を学び、受け継がれる伝統工芸を身近で感じる事ができる旅となりました。



《視察研修》

「気象庁・昭和館を訪ねる」

第2回視察研修は、3月7日(木)に21名の参加者と共に、気象庁と昭和館への視察を行いました。

気象庁では、職員の方に気象予報や火山・地震について説明いただきました。その中で、実際に気象を監視している現業室の見学もあり、貴重な体験となりました。

昭和館では、日本の戦前から戦後の情勢を当時の貴重な資料と共に展示されていました。参加者の中には展示品を感慨深そうに見ている方もいました。当時の記憶を記録として保存することの大切さを実感することができました。



《歴史講座》



【演題】大相撲の歴史
株式会社大鷲 代表取締役
伊藤平先生

大相撲を見に行ったことはありますか？では、相撲部屋や稽古、巡業はどうでしょうか。

今回の講座では、現役時代に、幕内力士として活躍し、現在は株式会社大鷲の代表取締役である伊藤平先生をお招きしました。また、(株)西軽井沢ケーブルテレビ様より大鷲親方の現役時代の取組などの秘蔵映像を提供いただき、非常に充実した内容となりました。

第一回目では30分ほどの映像から始まり、大鷲親方が入門し新弟子検査や相撲部屋での生活をお話いただきました。

第二回目では相撲界で使われる言葉遣いや当時の有名力士のエピソードを学びました。参加者からは多くの質問もあり、相撲についての知識を深められたように感じます。

時代に合わせた 公民館活動を目指して

公民館長 清水 成信

平成の時代も終わりを告げ、5月1日から新たな令和の時代がスタートします。町民の皆さまも心新たな気持ちで、夢と希望を抱いておられるのではないのでしょうか。

公民館では、文化・芸術・教養など多くのグループ・団体の皆さまが、趣味教養を活かした文化交流・生涯学習の場として活動いただき、さまざまなつりの芸能発表会への参加・総合文化展へ出展頂いています。

いきいき学級では歴史の旅・歴史講座やスマホ教室など、時宜にあった研修・講座を開催しています。青少年健全育成事業では、小中学生を対象に自然探検隊・合唱団つばさ・生け花教室などの事業を行っており、このさまざまな体験および学年を超えた交流を通じて、学校や家庭生活、

将来に向けて活かしてほしいと願っています。子どもは、次代を担う「町の宝」です。

公民館事業や学校では、子どもを地域で育てる取り組みを進めています。そのためには参加していただけるボランティアの方が必要になります。「自分が人に教えるなんて」と難しく考えず多くの皆さまの参加をお願いいたします。

戦後地域が疲弊していた頃、郷土を興し豊かな生活を取り戻すため、公民館ではさまざまな取り組みがされてきました。しかし、高度経済成長とともに衣食住も飛躍的に向上し飽食の時代に入り、情報や買い物などスマホ片手に欲しいものは何でも手に入り、人工知能(AI)による先端技術や医療・介護ロボットなど、非常に豊かで便利な時代になりました。

でも、いつまでこの状況が続くのでしょうか？ふとそんなことを考えてしまうのは私だけでしょうか。現在、急激な少子高齢化・人口減少など生活基盤も大きく変化しているなか、改めて公民館の果たすべき役割の原点を見直す動きが各地で多く

見られます。当町公民館でも、本館はもとより、各分館でも伝統行事や祭り・集いなど、子どもからお年寄りまで世代を超えた親睦交流が図られています。公民館の役割である「いつでも・なんでもだれでも自由に学べる場」とすべく、創意と工夫により違った視点で事業を見直したり、

スマートフォンなどによる犯罪や詐欺被害防止講座・研修などを開催したりするといった、時代の要請に沿った新たな事業への取り組みをしたいと考えております。

また、地域や公民館グループの皆さまにご協力頂いて、実施している信州型コミュニティースクールでも、学校との調整を図り、例えば、子どもたちと町長・議会と「町の将来・夢」について語り合うことや(子ども議会の実施)、地区の伝統行事を体験させて



もらうなど、さらに充実した取り組みができればと考えています。

公民館活動も時代の移り変わりに伴い、その活動範囲や役割も多岐にわたっています。これまで多くの皆さまの努力によって積み上げられてきた基本を忘れることなく、これからも町民の皆さまからご意見・提案・要望など気軽に出していただき、より良い公民館にしたいと思っておりますので協力をお願いいたします。